

きずな

思いやる 心で築く 明るい地域

部会だより

広報部



部長
家田馨子



新聞編集が初めての部員ばかりです。我が町の素晴らしさを地区の多くの方々へ発信すると共に、暖かく人情味に満ちたこの町の良さを再認識した一年となりました。

子供達を取り巻く環境は年を追うごとに、人とのふれ合いが減っている気がします。パソコンの中でしか自分の気持ちを出せない若者。携帯で人との絆を確かめ合う子供達。でも、学校や地域で大人達が積極的に子供達と関わり合い、大人も子供も生き生きとふれあっているのが我が町なのです。この姿を皆様

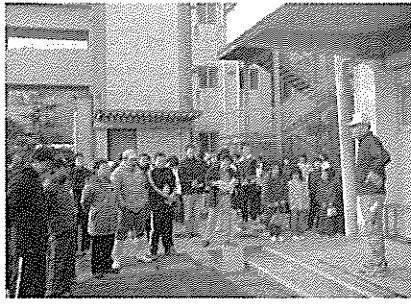
にお伝えするのが私達の役目だと思います。

地域と家庭の結び付きを深める「きずな」になれるように、部員一同、頑張っています。これからも皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

ふれあい活動部



部長
家田敏之



ふれあい活動部の年間の活動としては、夏のニュースポーツ大会と冬の三世代歩け歩け大会、この二つの行事があります。地域の人々や、日頃あまり言葉をかかわらない子供達とこの行事を通じて、同じ気持ちで話ができるようになりました。

教育環境部



部長
田中正信



ニュースポーツ大会では、グラウンドで一個のボールを親子で追っかけ、熱くなっている子供達に「暑いけどガンバレよ」と声をかけ、冬の三世代歩け歩け大会では「歩け歩け大会なので走らないように」と注意をしました。

みんな汗びっしょりで走ってグラウンドに戻ってきた元気な子供達。少子化の進む豊浜にとって素直で活発な子供達はこの町の大切な財産です。

今後ふれあい活動部を通して、子供達との楽しい言葉のキヤッチボールをしながら健全育成のために尽くしていきたいものです。

家庭教育講演会

庶務 榊原吉夫

一月二十七日(木)南知多町総合体育館において豊浜地区三校PTAと共催で、教育講演会を開催しました。

医療法人共生会会長の田中徹先生をお招きし、「医療・福祉見聞録」という演題でご講演していただきました。

編集後記

日頃は、家推協の活動にご理解ご協力を賜り有難うございます。

広報「きずな」は、地域の行事や様々な団体について皆様にお伝えしてきました。いつもながら突然の原稿依頼に際し、快く承諾していただけていることに地元の温かさを感じています。また、自身が地域の一員であることを再認識し、家推協の活動の大切さを実感しています。今後ともよろしくご協力お願いいたします。



アメリカやデンマークの医療事情を日本と比べながら分かりやすくお話ししていただきました。特に、老後は新しい人生の始まりであり、自立した人生を送ることが大切である、というお話を聞き、生きる力をいただくことができました。

「寒くなんかないね」

楽しいね

三世代歩け歩け大会

平成十七年一月十六日



「うわあーわたしの勝ち！」

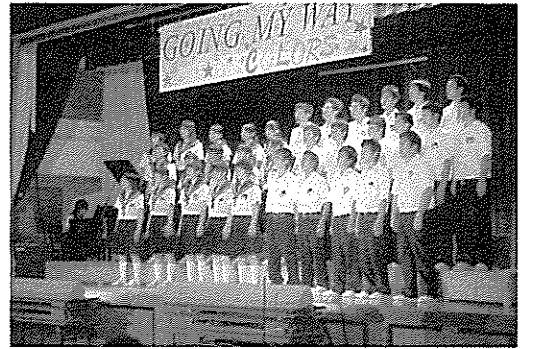
チエツクポイント4

じゃんけんで勝負

三世代歩け歩け大会



い広場

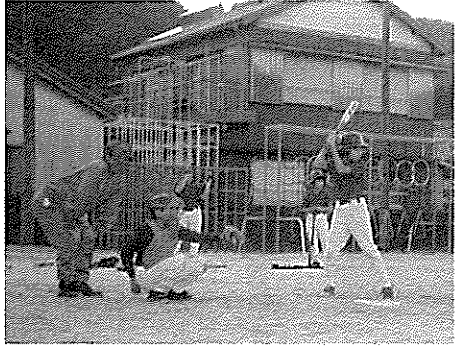


豊中フェスティバル (合唱コンクール)

小学生諸君、野球やろうぜ!

Jr.フレンズ監督
山本 敏

はじめまして、豊浜の軟式少年野球クラブ「Jr.フレンズ」です。今年で創部五年目になります。野球が好きなのは、一度見学に来ませんか。皆楽しく野球をしていますよ。町内の小学二年生から六年生までなら、男女は問いません。大歓迎です! 外で思いっきり遊んでいる子供たちや空き地でキャッチボールをする子たち、最近あまり見かけなくなりましたね。そんなお子「子供たちが安心して遊べる場所と野球の面白さを伝えたい」そんな同じ思いを持った友人と立ち上げたチームです。どうぞよろしく。



「イチローや松井に憧れている君、野球やってみようぜ!」

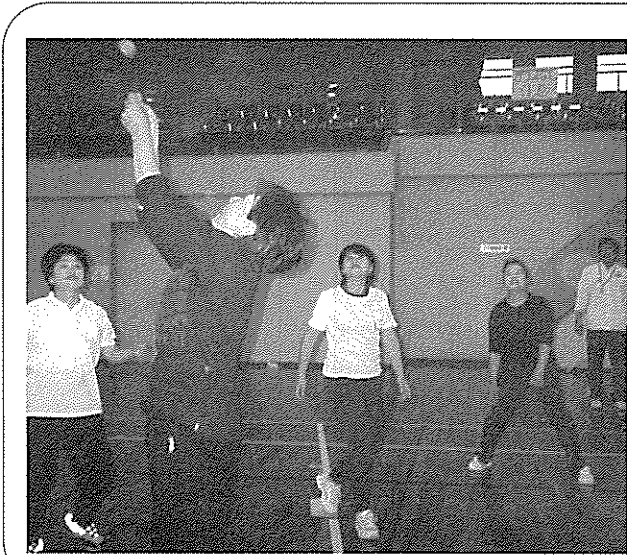
スポーツクラブの紹介

21世紀少年

山本 一誠



私は豊浜少年剣道クラブで小学生の剣道を指導しています。私も小学生の頃、このクラブに通い、現在も指導を続けています。当時の自分が指導者としてこのクラブに戻ったことは夢にも思っていないかもしれません。クラブにきている子供たちも今は夢中で稽古をしているだけです。 剣道は、剣の理法の修練による人間形成の道であります。年齢を重ねても行えるスポーツなのでずっと続けてほしいです。指導者から子供たちへ、そしていつか子供たちが指導者となり、また次の世代へとつながっていくことができたら素晴らしいと思います。

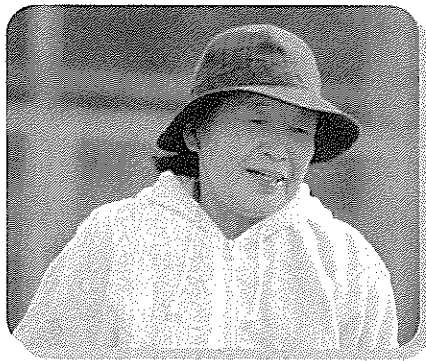
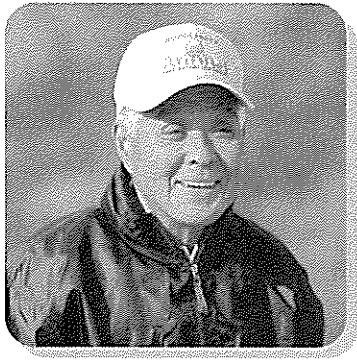


ソフトバレー

乙方婦人会 斉藤 千里

「無理してボールを取らない事」「怪我のないように楽しんで行う事」の言葉を合図に準備運動が始まった。自然に「アイタタタタ」「ウーン」という、小さなうなり声が出てしまう。色々な筋肉が、かなり伸びたようだ。 そっと、周りを見てみた。横の人も、後ろの人も顔をゆがめて頑張っていた。 いよいよ試合開始。 胸はドキドキ、足はガクガク。何十年ぶりに味わう緊張の中、ひとつのボールをみんなまで追いかけて、一点入るごとに跳び上がって喜んだ。「がんばろうね。」と励まし合い、力を合わせて楽しむことができたソフトバレーでした。

ゆが町 元気っ



豊浜フリーマーケットを終えて

鳥居 石黒 美和

十一月七日に行われた商工会主催の第四回豊浜フリーマーケットに、私は保育園の母の会でお店しました。 ご父兄、先生方には多数の良品物を提供して頂いたおかげで、売れゆきも好調でお客様のやりとりも楽しめました。園児のお母さんからの温かい言葉は、身にしみてうれしかったです。おかげ様で、たくさん売り上げを出し保育園の為に役立つ事ができました。これも皆様のご協力があったおかげです。ありがとうございました。

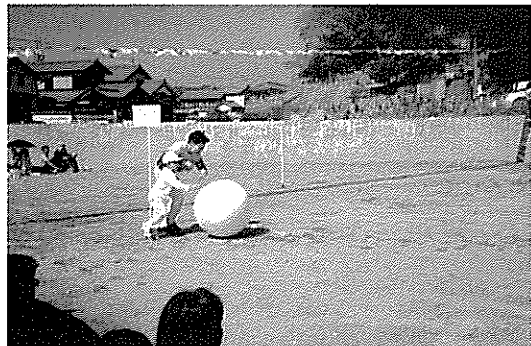


祖父母との交流会

かるも保育所 山本 幸枝

園児の祖父母の方をお招きし一緒にすごしました。大好きなおじいちゃん、おばあちゃんの顔が見るとニコニコ顔になり、大きな声で歌をうたったり小さな手で優しく肩をたたくたりあげることができました。絞り染めをした布のプレゼントを渡すとき『ありがとう』の言葉にこぼれるように、お孫さんの頭をなげたり、手をにぎったり微笑ましい光景が見られました。 関わり方は、その子によって異なりますが、祖父母の存在は嬉しいようです。普段から世代間の交流がある世の中であってほしいと思います。





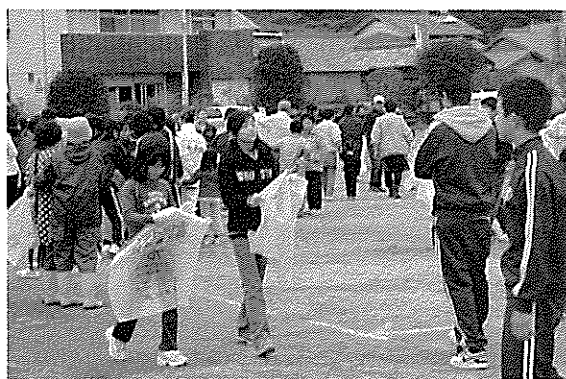
須佐保育園（親子運動会）

ふれあ

クリーン作戦に参加して

豊浜小6年 田中里英

今年もクリーン作戦に近所の人が多く集まりました。おばさん達が魚ひろばの近くでたくさんのごみを拾っていたので一緒に拾いました。カンやビンが風に飛ばされみぞにかたままって落ちていました。ごみ箱がもつと多くあれば辺にごみが散らからずに片づけやすくなるのと思います。毎年みんなが集めてきたごみの多さにおどろきます。クリーン作戦を続けていかななくては町がどんどんきたなくなってしまうと思います。



ありそ太鼓

代表 土屋暢良

私は、はじめて出会った日本福祉大学付属高校の楽鼓の太鼓の音色に感動しました。私も一度は打ってみたいと思っていました。最初は日福の打っている曲を指導して頂き、家族ではじめてから五年が過ぎ、子供を含め十五名ほどで活動しています。今は、自分でアレンジ曲を手がけています。ありそ太鼓も伝統につながることを望みながらこの先子供に教え伝えていきたいと思っています。



豊中フェスティバル

豊浜中3年 山本恵子

中学校で一番楽しい行事、それは「豊中フェスティバル」です。フェスティバルは文化祭と体育祭があります。文化祭の合唱コンクールはクラス別で歌を歌い全学年で一位から三位まで決めるものです。私達三年生は、この合唱コンクールのためにとても一生懸命練習しました。みんなでうまく歌えた時は喜び合い、もつと頑張ろうと熱が入りました。そして当日、三年生は最後ということもあって気合充分でした。結果は私達のクラスが優勝！本当に嬉しかったです。フェスティバルで得たものは「クラスの団結」と「このクラスの一人であることの誇り」でした。この思い出は一生忘れません。



郷土のはなし

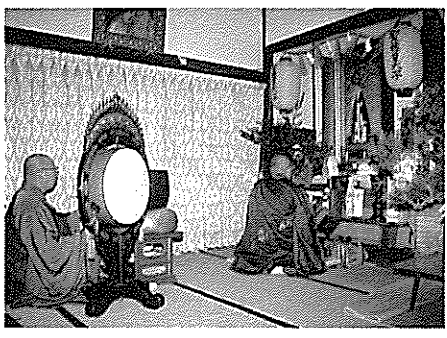
■乙方・長福寺の太子講

磯部 宅成

乙方・長福寺の太子講は、一月四日に行われます。長福寺は曹洞宗のお寺で、ご本尊は、薬師如来と聖徳太子の二像であり、聖徳太子像は鎌倉時代の作といわれています。この講に入っているのは、滝本姓の全部、山本、斎藤姓の一部です。

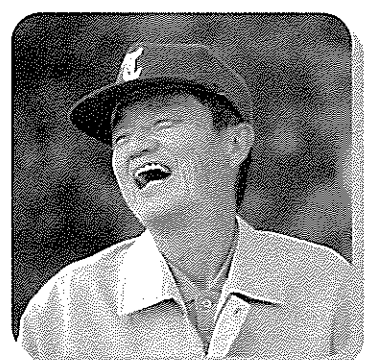
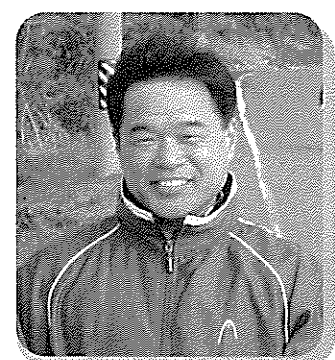
午前十時、ご祈禱は始まります。ご祈禱が行われている間に勝手場では、食事の準備がされています。餅を鉄板の上で焼く作業がありますが、餅を焦がさないように丁寧に焼きます。餅を焦がすと「田や畑を焼く」といって嫌いです。つまり、夏、日照りが続いて作物が枯れてしまうということですので。また、焼いた餅は固くならないように、熱湯をくぐらせます。餅のほかに吸物や煮物、刺身なども用意されています。吸物は、かまぼこ二切れ、ねぎの白根二切れと決まっています。ご祈禱は、十一時に終わります。そして、会食になります。お酒

を頂きながら歓談が始まります。話も進み正午近くなると先程の焼餅が三個入った大きな漆塗りの椀が配られます。「ヤー」と声を出してから頂きます。食べ終わると太子講の行事は終了します。世話役による閉会のあいさつがあり、講の人たちは、配布された御宝印をもって家に帰ります。御宝印には「午王」「宝印」「長福寺」と記されています。これを畑に刺し、病虫害虫から作物を守り、豊作の年になるよう願います。



わが家

ていいね





じゃんけん

3回勝負だよ

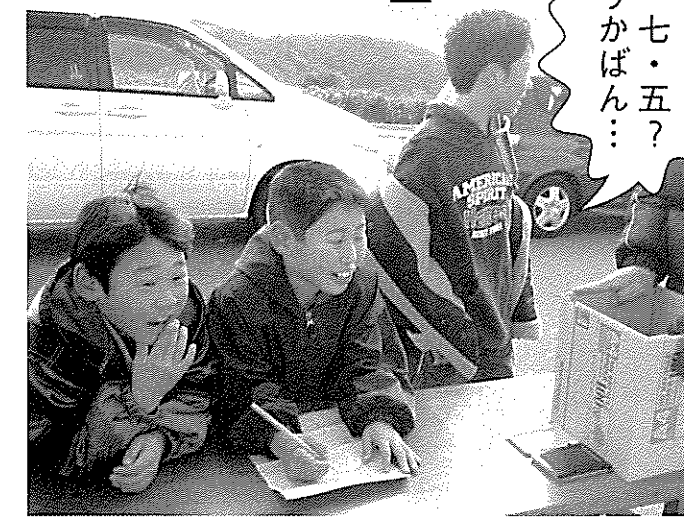
じゃんけんて勝負!



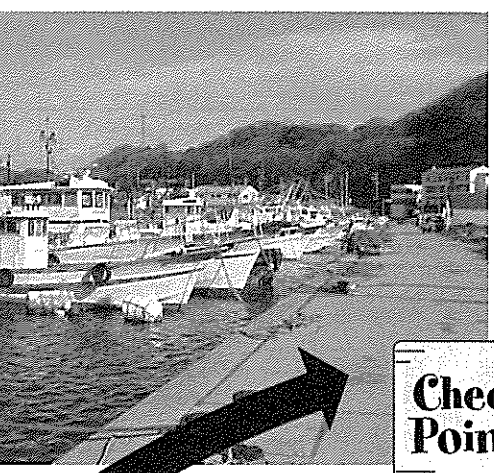
Check Point 3

ダーツで勝負!

当たった?!



えーっと
五・七・五?
うかばん…



Check Point 5

あと少し!がんばれ!

ストライク!



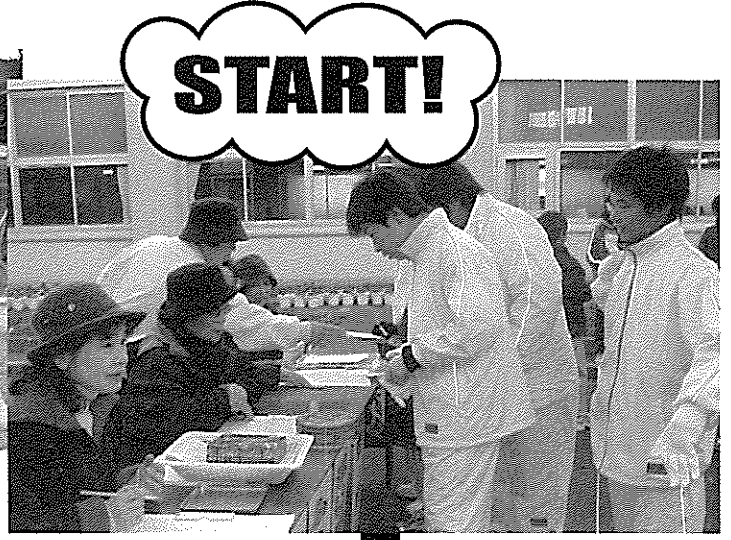
GOAL!

おっっっ♡



歩いた後はおいしい豚汁

START!



Check Point 1

土100gを
手づかみ
ひょう!

うーん



ピッタリ

歩け歩け大会

来年も親子で参加したいね

高浜 村上靖恵

運動嫌いで日頃テレビやパソコンにかじりついているポッチャリぎみの我家の娘共々、この大会を毎年楽しみにしています。

今回で3・4回目の参加になるでしょうか。初めての頃は一緒に一生懸命歩き、次の時は親の位置を振り返りつつ、今では出発したとたんどこへ行ったやら。親はすっかり置いてきぼりです。

子供の成長に気づき、おいしい豚汁も食べられるこの大会は楽しいイベントに間違いない!

1月16日(日)3歳から80歳を越える方まで約300人が参加し、3世代ふれあい歩け歩け大会が行われました。

曇空も、丘を越え、海を眺めているうちに、太陽が顔を出し、あっという間に7キロを歩いてしまいました。

ふるさとを孫と歩く

乙方 鈴木貞恵

地元の道はよく知っているつもりでしたが「こんなところに出るのか」と大変新鮮でした。孫の通う小学校の教頭先生と、学校での様子をお聞きしつつ暫くご一緒したりもしました。孫を励ましつつゴールし、口にした豚汁はとてもおいしく感じました。寒い中を歩くことは年寄りには少々厳しいので、季節の良い時期に開催すると良いと思います。機会があればまた3世代で歩きたいものです。

楽しかったよ 歩け歩け大会

豊浜小4年 山本夏未

歩け歩け大会がありました。わたしは、初めて子どもたちだけで参加しました。最初は、歩いていただけ、早くゴールできるようだんだん走っていきました。途中で道をまちがえてしまい、あわててもどりました。

ダーツは、3本とも当てることができました。また、100グラムの土を量るところは、あと少しで100グラムでした。思っていたよりも早くゴールできました。ゴールして、おいしい豚汁を食べました。楽しかったです。

豊浜の海もなかなか…



Check Point 2

絶景かな!
この感激を五・七・五で



すごい
きれーい♡

こんなキャベツ畑も歩くよ



ダッシュだ!

トップをめざそうぜ!

イエーイ